

I 平成27年度下期の事業概況

1 業務の状況

(単位: m³, %)

区 分	上 期	下 期	計
取水量	4,644,912	4,500,952	9,145,864
一日最大取水量	28,934	26,815	28,934
一日平均取水量	25,382	24,595	24,989
送水量	4,554,943	4,432,471	8,987,414
一日最大送水量	27,901	26,283	27,901
一日平均送水量	24,890	24,221	24,556
有収水量	4,529,603	4,397,659	8,927,262
一日平均有収量	24,752	24,031	24,391
有収率	99.4	99.2	99.3

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収 入

(単位: 千円, %)

科 目	予 算 額	執 行 額			執 行 率
		上 期	下 期	計	
事業収益	1,725,100	812,792	917,188	1,729,980	100.3
営業収益	1,617,935	812,601	806,256	1,618,857	100.1
営業外収益	87,820	191	88,817	89,008	101.4
特別利益	19,345	0	22,115	22,115	114.3

支 出

(単位: 千円, %)

科 目	予 算 額	執 行 額			執 行 率
		上 期	下 期	計	
事業費用	1,632,600	376,356	1,114,605	1,490,961	91.3
営業費用	1,539,439	358,887	1,044,063	1,402,950	91.1
営業外費用	79,333	17,469	61,864	79,333	100.0
特別損失	9,828	0	8,678	8,678	88.3
予備費	4,000	0	0	0	0.0

イ 資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円、%)

科 目	予 算 額	執 行 額			執 行 率
		上 期	下 期	計	
資本的収入	4,953	0	4,953	4,953	100.0
出資金	4,953	0	4,953	4,953	100.0

支 出

(単位:千円、%)

科 目	予 算 額	執 行 額			執 行 率
		上 期	下 期	計	
資本的支出	444,837	30,346	405,601	435,947	98.0
建設改良費	383,754	0	374,865	374,865	97.7
企業債償還金	61,083	30,346	30,736	61,082	100.0

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額430,994千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額27,766千円、減債積立金61,082千円及び過年度分損益勘定留保資金342,146千円で補てんした。

(2) 損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位:千円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
事業費用	1,398,801	事業収益	1,610,054
営業費用	1,355,712	営業収益	1,498,942
営業外費用	34,598	営業外収益	88,997
特別損失	8,491	特別利益	22,115
当年度純利益	0		
合 計	1,398,801	合 計	1,610,054

(3) 貸借対照表

(平成28年3月31日)

(単位:千円)

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	11,774,578	固定負債	0
流動資産	3,464,554	流動負債	0
資産合計	15,239,132	繰延収益	-1
		負債合計	-1
		資本金	0
		剰余金	0
		資本合計	0
合 計	15,239,132	合 計	-1

II 平成28年度当初予算の概要

1 収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

科 目	金 額	備 考
事業収益	1,714,552	
営業収益	1,619,696	給水料金及び水質検査手数料
営業外収益	86,707	構成団体からの繰入金及び長期前受金戻入益等
特別利益	8,149	退職給付引当金戻入益

支 出

(単位:千円)

科 目	金 額	備 考
事業費用	1,595,579	
営業費用	1,547,259	経常費用
営業外費用	33,887	企業債利息等
特別損失	10,433	石綿セメント管等撤去工事
予備費	4,000	

2 資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

科 目	金 額	備 考
資本的収入	5,196	
出資金	5,196	構成団体からの繰入金

支 出

(単位:千円)

科 目	金 額	備 考
資本的支出	871,286	
建設改良費	808,621	中央監視制御設備更新工事等
企業債償還金	62,665	償還元金

III 経営方針について

当企業団の経営状況は、公的資金補償金免除繰上償還による企業債利息の軽減並びにその事業効果及び経済性を重視した投資等により、純利益を確保できているものの、給水量の減少による給水収益の減少が続いており、より厳しい財政運営が続く見通しであります。

このような状況の中、平成28年度からは送水設備である石綿セメント管耐震化事業を継続して実施し、また、老朽化施設の再構築事業として、浄水・送水・薬品注入設備等を集中制御する中央監視制御設備等の大規模な更新事業を予定しております。

今後も、更なる事業経営の健全化に向けた取り組みを実施し、将来の財政負担の軽減と資金の確保を図りながら事業の安定経営に努めてまいります。